

(仮称) 子ども貧困対策計画の策定について

1 概要

アクションプラン 2015 において、子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、生活・教育・就労等の分野を総合的に支援するために「(仮称) 子ども貧困対策計画」を策定することとしている。

計画の策定にあたっては、現在の札幌市の子どもを取り巻く環境等について実態調査やアンケート等を実施し、現状に即した内容のものにしていきたいと考えている。

計画の検討にあたっては、専門家や関係する団体の方が在籍する、「子ども・子育て会議」からもご意見をいただきながら進めたいと考えている。

2 子ども・子育て会議における審議の進め方について（案）

- 札幌市における子どもの貧困についての現状把握を進め、その上で現状を踏まえた施策について検討する。
- 児童福祉に関する事項の調査審議を所管する児童福祉部会において、具体的な審議を進めていただきたいと考えている。
- 計画は、単に貧困の状態にある子どもを対象とするだけでなく、貧困の連鎖を断ち切ることも重要な視点となっており、対象となる施策が幅広いものであるため、臨時委員にも加わって審議いただくことを予定。
- 審議は新年度から始め、計画策定までの期間で計 4～5 回程度を想定。
- 部会での審議結果は子ども・子育て会議に報告、意見をいただく。

3 想定されるスケジュール

- 平成 28 年度
 - ・現状の把握及び計画案の検討
- 平成 29 年度
 - ・パブリックコメント
 - ・計画策定